

戦争は『殺し合い』、若者が命奪われる事態許すな！

戦争の悲惨さ自覚しよう！ やかて徴兵制に

安倍政権は7月1日の「閣議決定」で、「他国に対する武力攻撃」であっても、「国の存立を脅かす」「国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される」場合があるとして、海外での武力行使を可能にしようとしています。

現職自衛隊員も「戦争するつもりで入隊したんじゃない！」と怒りをぶつけています。自衛隊員の親も、このままでは息子が海外で戦死するかもしれない、憲法9条を守ることが息子の命を救うことになる、地域の「9条の会」に入会する人がうまれてきました。「息子の命は憲法が守ってくれていた」との思いを語る自衛隊員の父親もいます。

日本弁護士連合会と全国各地の52の弁護士会のすべてで反対声明が採択されています。

私たちは、憲法違反の「閣議決定」の撤回を求めます。「海外で戦争する国」をめざすいっさいの立法作業をただちに中止することを要求します。日本は今、戦争か平和かをめぐって、戦後最大の岐路を迎えています。「海外で戦争する国」づくりを許すな！ 解釈で憲法を壊すな！ の国民世論を大きくするため、みなさんと共に運動を拡げていきましょう。



ベトナム戦争で韓国軍の戦死者4700名
ソウル市内の国立墓地「顕忠院」

ベトナム派兵は、韓国軍にとって初めての海外派兵でした。韓国政府は米国からの経済援助と引き換えに、1964年にベトナム戦争への派兵を開始。最盛期には5千人を派兵しました。73年まで、のべ約31万人を派兵。約4700人が戦死しています。韓国政府は65年7月12日、国会に戦闘部隊の派兵同意案を提出。南ベトナムに対する「共産主義の脅威」が、「東南アジア自由陣営はもちろん、わが国の安全保障にも直接間接に大きな影響を与える」としています。

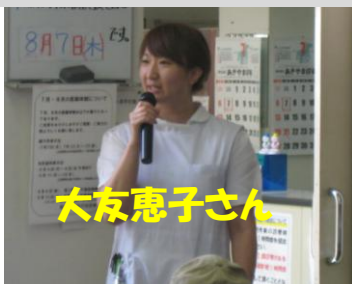
原水爆禁止世界大会代表派遣

たくさんのカンパ、署名、織鶴…ありがとうございました！ 集団的自衛権反対の街頭宣伝を行いました

7月18日夕方、ラルス前にて職員9名、職員の子供1名、地域から1名の11人で「核兵器廃絶を求める署名」、「集団的自衛権反対の署名」を買い物途中の市民の皆さんに訴えました。買い物途中の市民のみなさん、患者さんなどが足を止め署名のご協力をいただきました。



外来で訴える代表の2人



大友恵子さん



三宅翔太郎さん

原水禁世界大会報告会を行います

8月21日(木)午後2時~3時 平和診療所リハビリ室

多数御参加下さい

イスラエルはパレスチナ・ガザ地区への非人道的な攻撃を中止せよ！

派兵自衛官の自殺 40 人に

アフガニスタン戦争（2001年11月から自衛官派兵）、イラク戦争（2003年開戦）に派兵された自衛官の自殺者が2014年3月末時点で少なくとも40人に上ることが明らかになった。

（7/10 しんぶん赤旗より）

「憲法9条」のもとでの派遣ですから、自衛隊員は一人も殺し・殺されてはおりません。それでも、戦争に参加すること自体が大きなストレスなのでしょう。

「閣議決定」の日から 18 歳狙い撃ち

7月1日から防衛省は、18歳を対象に大がかりに自衛官募集を開始しました。受け取った青年や家族は、「赤紙来た感じ」「こえーよ」との声。

たたかいの帰すうを決めるのは国民の世論と運動です。

7月21日から青い大きなあさがおが咲き出しました。例年より1週間早いです。9月13日のあしべつ健康まつりでは、9条の会で「あさがお展」を行います。ステキな写真を撮って出展して下さい。あさがおは「平診9条の会」が育てています。



2014/07/25